







農界資料

## 理想的殺菌劑

堀正太郎

農學博士

▲作物の病害豫防に用ふる理想的の殺菌剤は、(一)得易いこと、(二)使用及製法の輕便なこと、(三)安價なこと、(四)作物に弊害なくして殺菌力あること、(五)粘着し易いこと、(六)湿润し易いこと、(七)汚染しないこと、の七條件が具備しなければならぬ。

石鹼『ボルドウ』液は比較的

に理想に近いので、盛んに使用され考へから、初めて之を試みたのが佛

の頭大後に撒くれば弊害がある。

桃、李等の葉には弊害が多い爲めに

夏季撒布が出来ない。又葱、甘藍、

方は區々であつたが、何れも皆汚染

されるけれども、梨、苹果等の果實の指

國のラエルス氏で一八九七年(明治

三十一年)に銅石鹼液を創製したので

は自動車で馳驅し、そのほこりにま

る程の事もないが商賣等を伯國官

は主客それなりの隠藝なども出来

てゐればだしで歩く者は黒坊であら

ば、人である、夢にも黒坊が主人で白人で白人

を元どおり位にでも引戻さねば聖州

のみならず未來永劫いつまでも白人

が黒坊は油斷さへあればなまるても追付かぬ。

し、がやく騒ぐ計りで仕事が捲ら

◆日本人の小競合は日本人の集合に

から祝宴に移り附近の山河がゆらぐ

許りの笑聲と歓呼に満たされた終ひに

(四ミルレイス費つて、一九一四年開

して勞銀の値下を決行した珈憲の手を借りて苦しめるとは餘りに

近頃にない盛会を見た、尚ほ當日の

金持の植民を望むと云つたて渡航

成程製造元の承諾はなくとも伯國で

新開地帶へ労力を吸收されて丁はふ

も出さず權利の行使だと云つて居る

◆木藤君は商業道德などはオクビに

があつて萬歳體に式は終り、それ

に運ぶ者は黒坊で其の監督は白人、み

直しは黒坊で其の監督は白人、ク

リヤードは黒坊で其の主人は勿論白

人である、夢にも黒坊が主人で白人で白人

が被雇用者であることが断じてない

の始未町人今更感心の安賣りを悔い

此の喜望峯諸港ではケエバタウン

の下にひねもす苦役に追ひ使はれて

ドウ』液に石鹼を配合すれば、理學

的に粘着力と湿润力を増す許りで

と云はずモツブル港と云はずエリザ

ベス港と云はず東倫敦と云はずダア

バンと云はず、どこのごとでも労働

段なるべし。

此の喜望峯諸港ではケエバタウン

の下にひねもす苦役に追ひ使はれて

ドウ』液に石鹼を配合すれば、理學

的粘着力と湿润力を増す許りで

と云はずモツブル港と云はずエリザ

ベス港と云はず東倫敦と云らずダア

バンと云はず、どこのごとでも労働

段なるべし。

此の喜望峯諸港ではケエバタウン

の下にひねもす苦役に追ひ使はれて

ドウ』液に石鹼を配合すれば、理學

的粘着力と湿润力を増す許りで

と云はずモツブル港と云らずダア

バンと云はず、どこのごとでも労働

道すがら

說苑 ◇

◇ 説苑 ◇

道すがら

私は他人より輕侮される時悔しくて腹が立つそして地位名譽などはの慾望が忽然として燃えて来る然し心の平氣なる時静かに其事共を考へるごそにも社會の恩の有ることを見出す輕侮する人々に對しても私は感謝せねばならぬ。

私は社會化したくない、社會を自己分化させたいのだ如何なる苦痛でも逢ふとも、これ程の障害があらうとも被征服者の心に比すれば突破して進まねばならぬ、之れが私の望みである永遠に續く行路である。

大出大將、富豪、博士が何者ぞさればさて私は其人々によりて使役せらるゝ一勞働者である、然しながら私は眼にうつる光によりて人の價值を極めたくない、人には眼に見へぬ筈のものがある事を認めるが故にされば何人たりと雖も人と生れて爲すべき筈の事を爲さんとするよいのである、爲し得る人こそ人である貴族も富豪も一切森羅萬象は私自身より始まる、私の生を欲するのはそれが爲めである、潛航艇は海底を走り空には飛行機舞ひ地を歩める人々のハートをさへも引き抜く程の真剣の世に生きて行く事の難きを感じる私は地位や名譽などの未來に憧れる前に己の過去を見ねばならぬ。

そこには父母兄弟あり、師あり、恩人あり、社會あり、そして其人々によりて今日あるを得た事を忘れてはならぬ。

人は己の過去を知る程度の如何によりて其人の價値が定まるのはあるまいか、丁度測量器を据付る様に一度よく過ぎ越方をのぞいて後將來に進むべき方向に眼鏡を轉じ、草れば之れをなき木あればこれを伐りて己の欲する所に行かねばなりぬ。

生れ落ちし時は無心にて、唯母の乳房によりてはぐまれ、長するに及びて主に師に或は親に育てられ、今や己の力によりて食を求むる事の

て末吉に例の銀の鐘を渡  
阪の半ばごろまで来る、何うか  
ものか深い霧がまいて来て一寸先  
るごとに此の鐘を鳴らす  
迎へに行くことになつて  
たらに鳴らしては不可ま  
し開くやうにして進んで行つた。  
使に云はれたとほり、黄  
つて、柔かい白鳥の背に  
は底無かつたので、天  
つて、落ちさうになるのと、敗  
を豫防するために、大き  
衣の中に抱へて、急に大  
あがつた、そして僅な時  
樹木も見えない、家も見  
中へ舞ひあがつて了つた  
鹿に好い氣持だつたから  
つて來て、黄金の籠の中  
して居たが、間もなく慌  
羽音に驚いて目をさます  
すでに知らぬ國の地の上  
ながら、黄金の籠から  
四方を眺めると、直に附む黴菌のみ相互にして確執  
點なくんば何ぞ彼の餌となるに及ぶ  
に難らすとするに島國的商賣人  
関時の一茶番劇たるのみ當か否か  
▼然も此事件の背後に幾多の傀  
師なる者ありと云ふ傀儡師とは確  
に乘する一種の火事魔の類のみ  
▼敢て一策を獻ずライオン何物  
實母散何者ぞ商戰の具としての價  
や如何程ぞある算盤に更に鋤鍬  
以てせよ健全なる精神は  
樂椅子に近つて何するでもなく  
ふに非らずや記して以て反省を促  
ふのは時内務長官ロドリゲス、  
ルベスであつた、夫に別れて獨り  
暮すには余りに若かつた彼女は、  
白いうねりを眺めて居るのであつ  
シナジエニアが待つて居る男  
國の上流家庭の弊風をその儘に男  
のやうにして不義の行樂に短かい  
暮をかこつて居たのであつた。  
潤れる母の血を孕けた娘のシナ  
エニアはジュンケイラ家の名も聲  
男を連れて行樂の三春を送つて居  
戀の一宇に更に重い顧みやうもし  
かつた、今日はグランチャに明日  
ボソソナルダスにご金に飽かせ  
男を連れて行樂の三春を送つて居  
のが常であつた、彼女は侍に待  
たれど遂に其男は來なかつた

東京市下谷區入谷町三一  
（大正八年十二月渡來組合十三同移）  
沖繩縣中頭郡越來村大字上地  
（一二五四、大正七年七月渡來組合四回移民）  
石川縣石川郡美川町九四  
（大正八年三月渡來組合九回移民）  
外妻子二名 山田長  
外妻子二名 松永藤吉  
（右同）  
石川縣石川郡美川町八四四  
（右同）  
外妻子兄弟四名 宮川敏三  
外妻及第二名 二木與三吉  
右者耕地勞動契約を履行せざる  
行爲あり目下行衛不明の者なる  
各本人の現住所を承知せらる  
至急通告いたし  
通告は匿名にても苦しからず  
大正九年十月十日  
在『サンパウロ』  
在『リベイロンブレト』  
同 分  
帝國總領事館  
▼營業品  
其他食料品、雜貨、金  
機、噴霧器、種子  
▼日本工道具、化粧  
品、賣藥、食料品  
種子、植物、玩具、生  
物、醬油、生薑  
大宗、旅兼業、  
▼パン製造販  
賣瓦及屋根瓦  
農產物一切買入  
上尙御物支  
候一用も店此は  
開店以來多大の  
蒙り難有奉  
層命取を設  
に御引  
立可  
候  
日本人諸君に對しては特に懇切  
切の法律事務の御相談に應じ  
ててててててててててててててててて  
事務所 總領事館同建物四階四號室  
Dr. J. Delfino Ribeiro da Luz  
Largo da Sé No. 3, 3º andar  
Sala 14 S. Paulo

<p><b>御旅館</b></p> <p>ジユキナ一線ゴンセツソン ナ一線 唯一の旅館</p> <p><b>北西屋</b></p> <p>金城太次</p>
<p>開業廣告</p>
<p>今回上塙殖民地内にブリキ屋を以ての噴霧器を製造し且つ左の廉価を以つて御求めに應ず可く候間何卒御用命被仰下度願上候</p>
<p><b>噴霧器</b></p>
<p>15リットル入 —並製 五十二糸レース —特製 五十五糸レイス</p>
<p>林田伊十</p>
<p>Est. Heitor Lagré, L. Noroeste</p>
<p>▲日本品は何品にても御注文に應ずる</p>
<p>聖市コンデー・ダス街五一番 サルゼー・ダス街五一番</p>
<p><b>木藤商會</b></p>
<p>大澤醬油取次所 KIDO SHOKAI Caixa Postal 1466</p>
<p>R. C. Sarzedas S. S. paulo</p>
<p>年期契約募集</p>
<p>年齢十八歳以上三十歳迄</p>
<p>募集人員八名</p>
<p>位置平野殖民地第十番地 面積七百六十坪 衣食付年給八百五十元迄</p>
<p>西北線ブレジデンテ、ペニナ牌 平野殖民地</p>
<p>山本佐太郎</p>
<p>Faz. Tres Barras Est. Pres. Penna, L. Noroeste</p>
<p>開業廣告</p>
<p>指物師 野島兵太郎</p>
<p>私儀今般左記の人々共同にて指 物架設請負業開始致候間各 位諸君益々御引立の程奉希候</p>
<p>聖州ノルテ、サンパウロ線 カタンヅバ市</p>
<p>石村洋服洗濯所</p>
<p>電話セントラル參貳參四 Rua dos Lavradores No. 2336</p>
<p>旅館成功館</p>
<p>古謝 謹啓</p>
<p>電話番號 二〇〇六 Largo 7 de Setembro, 15 Santos</p>
<p>綺麗で、迅速で、丁寧で有名な 石村洋服洗濯所</p>
<p>三谷岩馬</p>
<p>郵函三番</p>



(六日東京發電)

## ◎各國電報

日本外務大臣は往訪の一新聞記者に語つて曰く、日本政府は過激派政府が一米国シンヂケートに對し西伯利に廣大なる土地を譲與し又種々重要な特權を賦與し其のため日本の西伯利に於ける利権に抵觸するも差支へ爲せり

## 過激派政府承認問題

(九日倫敦發電)

セバストボールよりの電報に依れば、彼地派遣の日本陸軍々人は日本が過激派政府を承認するの商議に着手するに決したりとの風説を非認し、日本皇帝陛下は王位篡奪者を正當政府と認め給はず一般日本人又勇敢なるランゲル將軍側の勝利を希望せりと語れり

## 過激派政府承認問題

(九日倫敦發電)

この意容れられ英國領事を喜ばして

藤田總領事一行がイグアベ町を巡視から遣りました

▲金曜日にイグアベ町を發し再びレ

午後總領事館へ伺つてイグアベ領事

は「ヤア愉快でした」と例の晴々した

顔に微笑を浮べ先記者に席を與へて

▲此の度のイグアベ領事は大變都

合よく行きました。吾々一行は去る

一日(月曜)にサンストスへ下つて同地

河蒸氣船に乗移り其の日の中にレヂ

ス河蒸氣船にて移り其の日の中にレヂ

ス河蒸氣船にて移り其の日の中にレヂ&lt;/div

